令和８年度栃木県特定家畜伝染病防疫演習　開催要領

１　目的

県内において野生イノシシでアフリカ豚熱が発生したことを想定し、初動対応に必要となる防疫措置に係る事項について検討するとともに、野生イノシシにおける防疫措置のうち、死体捜索、死体の埋却、電気柵の設置等に係る演習を実施することにより、発生に備え関係者の理解促進を図る。

２　日時

令和８(2026)年 11 月 25 日（水）

（１）講演　　９：３０～１２：００

（２）実地演習　　１３：００～１５：３０

３　場所

栃木県農業大学校（栃木県宇都宮市上籠谷 1145-1）

４　参集範囲

国関係機関（農林水産省消費・安全局動物衛生課、関東農政局）

県内各市町関係課

県内関係団体（(一社）栃木県猟友会、栃木県森林組合連合会、各森林組合）

県職員（自然環境課、林業木材産業課、各環境森林事務所、各農業振興事務所、各家畜保健衛生所、畜産酪農研究センター、畜産振興課）　等

５　内容

（１）講演（栃木県農業大学校 本館３階会議室）

ア　演題１　野生イノシシでアフリカ豚熱陽性個体が見つかった際にやるべきこと（仮題）
講　師：畜産振興課

イ　演題２　山林で活動する際の注意点（仮題）
講　師：宇都宮大学 未来農学共創センター　小寺祐二　准教授

ウ　演題３　電気柵の正しい設置方法（仮題）
講　師：サージミヤワキ株式会社

（２）実地演習（栃木県農業大学校敷地内の山林）

ア　死体の捜索：山林内において死亡イノシシを捜索し適切な処置及び情報伝達を行うための演習

イ　死体の埋却等：搬出困難な場合を想定した死亡イノシシの適切な消毒、埋却に係る演習

ウ　柵の設置：野生イノシシの分散を防ぐための柵の設置の演習

６　その他

・実地演習の参加者（実演者）は事務局から指定させていただきます。それ以外の方は、見学となります。

・会場の都合上、申込み人数によっては、現地での参加をお断りする場合があります。

・気象状況などにより、演習内容を一部変更する場合があります。

・実地演習は山林で行います。体力や体調に不安がある場合は御遠慮ください。

・野外での作業ができるような作業服、飲み物、昼食は各自御用意ください。
（更衣室はありません。防護服、手袋などの防疫資材については用意します。）

・講義等は後日配信予定です。